

# 川西町観光マップ

かわにしちようかんこうまっぷ

## 散策モデルコース

### ① 結崎駅

近鉄橿原線の駅。川西町の玄関口。

徒歩15分

### ② 面塚

「観世能」発祥の里であることを示した石碑があります。春は堤防沿いに植えられた桜が一斉に開花し、たいへん美しい。(詳しくは面塚のページ参照)

徒歩5分

### ③ 糸井神社

約千年前の書物にも記載されている由緒ある神社(詳しくは神社のページ参照)。

徒歩10分

### ④ 島の山古墳・比売久波神社

島の山古墳は国の史跡でもあり、県内でも有数の規模を誇ります。(詳しくは島の山古墳・神社のページ参照)

徒歩20分

### ⑤ 富貴寺・光林寺・六県神社

国・県の指定を受けた仏像や本堂など歴史ある文化財があります。(詳しくは文化財のページ参照)

徒歩30分

### ⑥ 油掛け地蔵

造立は大永3年(1523年)で、舟型光背の高さが約61センチの地蔵立像です。できものを治してもらうために願をかける日には、油をかける習わし(燃灯供養)があることから、油掛け地蔵と名前がつけられました。

徒歩30分

### ⑦ 八幡神社

明治25年建立の鳥居、多数の石灯笼や絵馬が残る神社。白米寺(廃寺)の収蔵庫があります。



----- 散策モデルコース  
 ..... 迂回コース  
 ※古い町並みや秘伝を保管している社寺を通過します。

## 川西町の豆知識 聖徳太子の通学路「太子道(筋違い道)」

現在、面塚のあるところの地下にある弥生時代の面塚遺跡や、寺川と大和川の合流地点付近の古墳時代の南吐田遺跡など、また最近発見された6世紀前半の円筒埴輪からみても、川西町が古代から住居地であったことはほぼ間違いのないようです。そこで注目されているのが聖徳太子の通学路と言われている「太子道」です。飛鳥の里から川西町を通過して法隆寺へ行く最短距離をとるためのもので、当時の条理制、南北の筋に対して斜交する(西へ約20°)ことから「筋違い道」とも呼ばれています。



## 文化財

	所在地	名称	区分	指定年月日
国指定	唐院	島の山古墳	史跡	平成14年9月20日
	白米寺収蔵庫(下永東城)	木造阿弥陀如来坐像	彫刻	昭和24年2月18日
	同	木造地蔵菩薩立像	彫刻	昭和24年2月18日
	富貴寺(保田)	富貴寺本堂	建造	昭和29年3月20日
	同	木造釈迦如来坐像	彫刻	大正8年4月12日
県指定	同	木造地蔵菩薩立像	彫刻	大正8年4月12日
	光林寺(保田)	木造阿弥陀如来立像	彫刻	昭和24年2月18日
	比売久波神社(唐院)	比売久波神社本殿	建造	昭和42年3月27日
	白米寺収蔵庫(下永東城)	木造不動明王立像	彫刻	昭和44年3月28日
	糸井神社(結崎)	結崎のおかげ踊り絵馬	有形民俗	昭和62年3月10日
	同	結崎の太鼓踊り絵馬	有形民俗	平成6年3月25日
	光林寺(保田)	本堂及び表門	建造	平成17年3月29日
保田自治会	六県神社の御田植祭(子出来オンダ)	無形民俗	平成18年3月31日	

※町指定文化財については、川西町教育委員会社会教育課へお問い合わせください。

## 年中行事



子出来おんだ祭り  
 …2月11日/六県神社



糸井神社秋祭り・子ども相撲  
 子ども相撲…10月第2日曜  
 秋祭…10月第4日曜とその前日